

この魚は夜になると啼くのです。

漁師の息子の李一は町でガラス瓶に入った

不思議な魚を売る男に出会います。

憐れに思った李一はなけなしのお金でその魚を2匹買って海に逃がします。

秋のある日、彼がいわし漁に出ると・・・

〈おりん〉と語り〈ダンス〉〈音楽〉で描き出す室生犀星の幻想的世界。



出演者プロフィール

◆山口幹文〈篠笛・真笛〉

1954年、茨城県生まれ。1980年当時の佐渡の國鬼太鼓座に入座、笛を独学にて習得。1981年「太鼓芸能集団 鼓童」の創設に参加。以来、鼓童のメンバーとして、笛・胡弓・箏・三味線などを務め、舞台演出や作曲を担当。ハリウッド映画「The Hunted」音楽監督、佐藤真演出舞台「リア王の悲劇」楽曲提供なども行う。現在は鼓童の舞台と「一管風月」というタイトルでのソロコンサートを行なっている。



◆谷中秀治

〈アコースティックベース〉

11年間ニューヨークにてジャズ、即興音楽、フォルクローレなど様々なグループに参加し、精力的な音楽活動を繰り広げる。ヨーロッパではデレク・ベイリー、ウィリアム・パーカー、ハン・ベニング等と共に演奏。帰国後「アベラッチャコ」「WAYNO」「ブルックリンライトハウス」などでツアーを重ねる。



◆太田豊

〈演出・総合制作、その他〉

音楽家・雅楽演奏家 雅楽演奏家として笛・琵琶・左舞を専門とし、国内外での雅楽公演に出演。笛・左舞を元宮内庁式部職楽部首席楽長安齋省吾氏に師事。また音楽家として笛、サクソ、ギター、おりん、サンブラーなど様々な楽器を用いて舞台芸術のための音楽を制作し、多種多様なアーティストと共演。久乗編鐘(おりん)による高岡駅(あいの風とやま鉄道、万葉線)、北陸新幹線新高岡駅発車メロディーの作曲・演奏など、その活動は和洋のハザマで多岐に渡る。東京藝術大学邦楽科卒業。



◆堀つばさ〈和太鼓〉

京都出身。11歳より和太鼓を始める。京都市堀川音楽高校打楽器科卒業。在学中よりドラマーとしても活動。96年より佐渡拠点の和太鼓集団「鼓童」に14年間在籍。2010年よりベルギー・アントワープへ拠点を移し、ソロ奏者として様々なバックグラウンドをもちあわせる音楽家達とのセッションや、ダンス、映像、演劇、ファッションなど幅広いクリエイター達とのコラボレーションを展開、これまで40カ国以上のコンサートを行ってきた。日本の風土から産まれた音を原点に、和太鼓のみではなく、箏、歌、ピアノ、久乗おりん、オルゴールなども取り込んだ独自の音楽感が国内外ともに高く評価されている。



◆若林美津枝〈ダンス〉

台湾人と日本人のハーフで佐渡島出身のダンサー。5歳よりジャズダンスを母親の若林素子に師事。モダンダンスを下田栄子に師事。全国ジャズダンスコンクールで第1位(ソロ)を2回受賞。アメリカジャズダンス世界大会では第6位、東ヨーロッパモダンダンス国際振付コンテストでは準グランプリなど、どちらも日本人初の快挙を成し遂げる。2000年より「日本・佐渡若林芸術舞踊団」のソリストとして台湾国内にて30を超える交流公演を行い、これまでに延べ4万人の現地の人達と交流を重ねる。長身を活かしたダイナミックな表現と流れるような動きの繊細さが魅力として舞踊界でも注目を集める。現在はダンサー、モデル、演出家として活躍中。



◆林恒宏〈語り〉

語り手・ナレーター・音声言語指導者 株式会社「研声舎」代表声と言葉の職員メソッド®金沢塾代表。北陸を中心にテレビ・ラジオ番組、CM等のナレーションで活躍中。音声学講師の職員靖洋氏(Vocal Arts Service Center代表 本部東京)に2002年より師事し、本格的に「声とことば」の勉強を開始。2013年、東京「声とことばの職員メソッド®」の正講師となる。また、ビジネスマンに向けたセミナーや地元の小・中学校、高等学校でのワークショップ等も多数行っている。出演舞台は、寺院や能楽堂での「林恒宏の語りシリーズ」等多数あり。上質な「語り」の道を究めるため、現在も研鑽中。



◆谷中仁美〈久乗編鐘〉

11歳より電子オルガンを習い始める。各コンクールで受賞を重ね、高校卒業後は専門学校に進んで音楽を探究。米国パークリー音楽大学夏期セミナー修了を経て、数多くのコンサートに参加。指導者育成、子供の音楽教育、障害者への音楽指導の他、ブライダルプレイヤー、ラウンジ奏者、イベントプロデューサーとして日々音楽活動を行っている。2005年より久乗編鐘の演奏にたずさわり、国内でも数少ないプロのおりん奏者として活躍の場を広げている。



富山県高岡文化ホール

〒933-0055 富山県高岡市中川園町 13-1



- 水見線越中中川駅・徒歩3分
- 加越能バス：工芸高校前下車・徒歩3分
中川下車・徒歩5分
- 富山地方鉄道バス：中川下車・徒歩5分

駐車場の台数には限りがございますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。公演中の一時保育を希望される方は、公演日の2週間前までにお申し込みください。(無料)

久乗編鐘

～おりんの楽器～とは？

仏壇に手を合わせる時にチーンと鳴らすあの「おりん」を調律して新しい楽器に仕立てました。1/fのゆらぎを含む清んだ音色と長い余韻が特長で、最大39個のおりんが組み合わされています。富山県高岡市の株式会社山口久乗が開発/製作し、古代中国にあった編鐘という青銅楽器から「久乗編鐘」と名づけられています。久乗編鐘は、「鑄物の街 高岡」を象徴する音として北陸新幹線新高岡駅発車メロディー、JR高岡駅・あいの風とやま鉄道高岡駅発車音、西高岡駅・福岡駅電車接近音、万葉線高岡駅の発着音、市内小中学校のチャイムなど、様々な場所で「高岡の音風景」を作り出しています。

